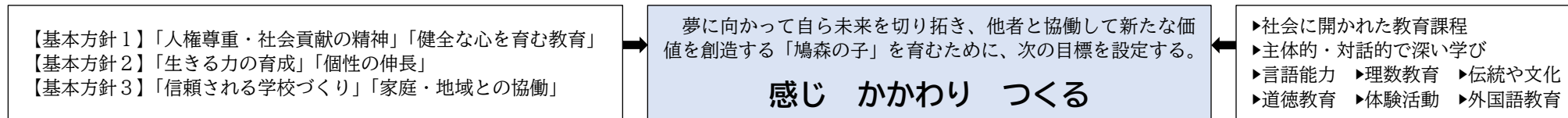


渋谷区教育委員会施策の方向性

鳩森小学校 教育目標

学習指導要領の実施



経営の基本方針：ここに集う子供も大人も、一人の人間として大切にされる温かい学校

目指す学校像 目指す子供像	子供が安心して学び、自己実現が図れる学校	保護者・地域から信頼される学校	教職員がやりがいをもって力を発揮できる学校
感じ ▶生命や自他の権利の尊重、自然や事象、そこに込められた願いや思いを豊かに感じる子 ▶自分の感じ方も他人の感じ方も大切にできる子	▶一人一人が大切にされているという実感がある。 ▶自分の存在や頑張りを認めてくれる先生や友達がいる。 ▶授業がよく分かり、できた喜び、向上していく喜びが自覚できる。 ▶自分の力を発揮できる場がある。	▶きめ細やかな生活指導、児童の生命や健康を第一にした安全体制が構築されている。 ▶子供たちのよさや可能性を伸ばし、子供たちが確かな学力を身に付けている。 ▶いつでも相談できる教職員がいる。 ▶学校の様子がよく分かる。	▶日々の教育実践に自信と誇りをもち、意欲的に授業の構築、教育活動の準備ができる。 ▶組織の一員として、協働して教育活動を創り上げることに喜びを見出せる。 ▶互いに切磋琢磨しながら、学び合い、高め合える。
かかわり ▶思いや考えを構築し、豊かに表現する子 ▶協働して問題を解決する子 ▶自分を知り、集団の一員としての役割を考える子	▶問題解決型学習、協働的な学習の実現 ▶言語活動、対話的な学習の充実 ▶通常の学級と特別支援学級の交流学习、共同学習の充実 ▶たてわり班活動、委員会活動、クラブ活動の充実（タブレット端末の活用） ▶幼稚園、保育園、中学校、子育て支援センター等との連携	▶特別支援コーディネーターを中心とした相談体制と支援体制の充実（SC、SSW、特別支援教室専門員、巡回臨床心理士、渋谷区ラーニングリソースセンター、学習支援員、介助員など）	▶「個別最適な学び」「協働的な学び」「教科横断的な探究学習」の実現に向けた授業改善 ▶タブレット端末の日常的活用、効果的活用（学習者用デジタル教科書、Teams等） ▶いじめ、体罰のない学校づくりの推進 ▶「鳩森よい子のお約束」の共通実践
つくる ▶もっと知りたい、やってみたい、できるようになりたいという思いをもち、自ら学ぶ子 ▶学んだことを生活に生かす子	▶学びに向かう力の向上 ▶基礎・基本の確実な習得 ▶体力の向上	▶「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化 ▶シブヤ科における地域連携 ▶地域学校協働本部との連携	▶自分事として学習に取り組める単元計画の作成と課題設定 ▶はともりンピック（体力向上）の充実 ▶教員を主たる指導者とした外国語教育の推進 ▶シブヤ未来科の地域材開発（新宿御苑） ▶コスト意識・対時間効果を意識した働き方改革（業務におけるタブレット端末の効率的な活用）
▶シブヤ未来科（生活科・総合的な学習の時間）の充実に向けた取組み（研究発表：令和6年2月7日）			